

# Wiiリモコンをセンサ・インターフェースとして使う

岩手県立総合教育センター 情報教育担当

## 1 目的

Wiiリモコン（任天堂「Wii」のコントローラ）は、3軸重力センサー、11ボタンのOn/Off、赤外線センサー、バイブレーション機能、スピーカを兼ね備えたBluetooth機器です。これだけ性能がてんこ盛りにもかかわらず、安価（約4000円）で購入することができます。



今回は、WiimoteLib.dllと当センターで開発したソフトウェアを使って、Wiiリモコンをセンターとインターフェースとして使う方法を紹介いたします。

キーボード、マウス以外の入力デバイスとして、教育において活用することができるのではないかと考えています。

## 2 準備物

- (1) Wiiリモコン（約4000円）
- (2) Bluetooth受信機（約1500円）
- (3) 利用ソフト（無料）


↑ダウンロード方法

<http://www1.iwate-ed.jp/> からダウンロードしてください。

## 3 利用する前に

Bluetooth受信機の説明書に従って、Bluetoothのドライバーをインストールしてください。

## 4 接続

Bluetoothのアイコン（タスクトレイの  ）をクリックして「Bluetooth設定」のウィンドウを開きます



↑「新しい接続」をクリックします

Wiiリモコンの①と②ボタンを両方いっしょに押します。→LEDが点滅します

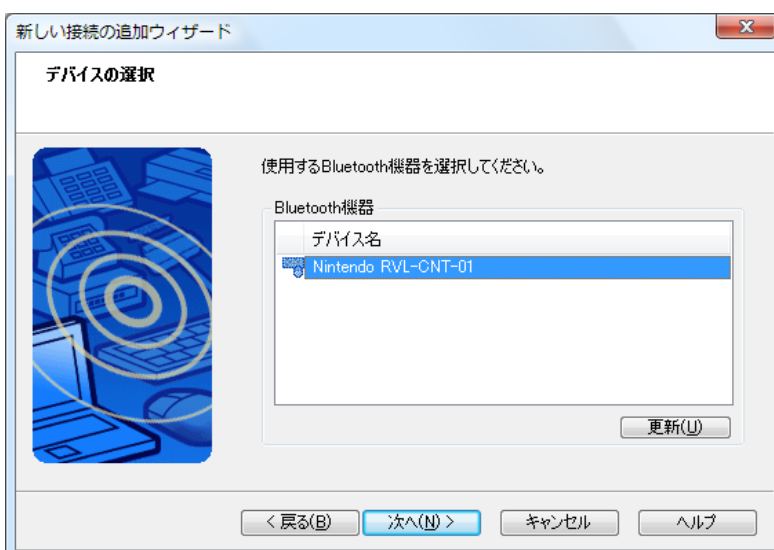


「エクスプレスモード（おすすめ）」にチェック！。

「次へ」をクリックします。



探している間にWiiリモコンのLEDが点滅が消えてしまった場合には、もう一度①と②ボタンを両方いっしょに押します。



Wiiリモコンを検出すると左の図のようになります。「次へ」をクリックします。



接続に成功しますと、左図のようになります。

※ Bluetooth受信機によっては、まれにWiiリモコンと接続できない場合があります。別のBluetooth受信機で接続を試みてください。

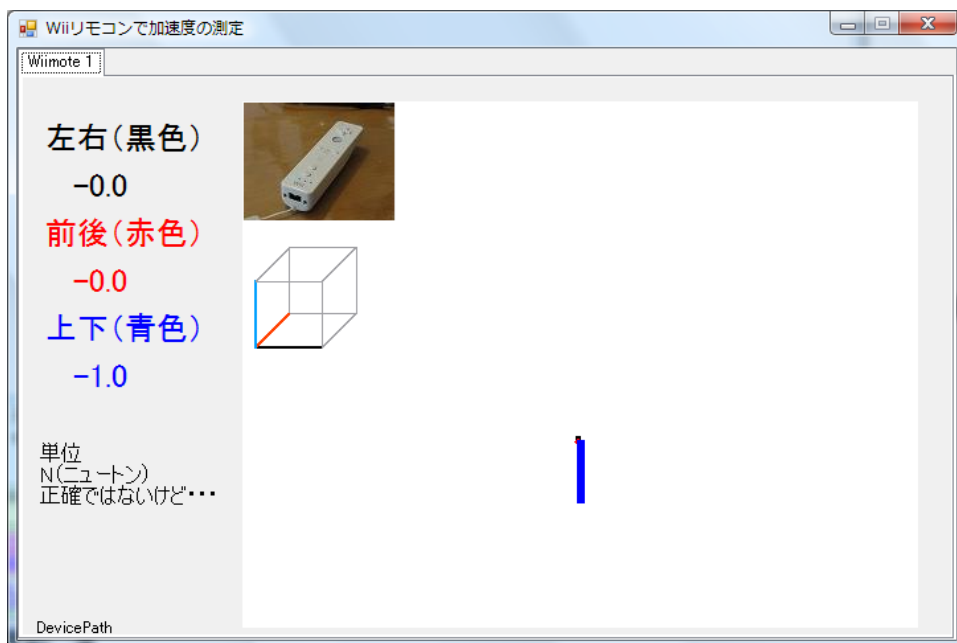
## 5 利用

まず、WiiリモコンがBluetoothで接続されていることを確認ください。

WiiRemoteGGraph.exe

をダブルクリックして起動します。

(同じフォルダ内に WiimoteLib.dll がないとエラーになります)



Wiiリモコンを振ってみてください。線が変化します。